

評価シート(市)(令和5年度分)

0 基本情報

施設名	福岡市NPO・ボランティア交流センター	指定管理者	「あすみん」マネジメントグループ
指定期間	令和3年4月1日から令和8年3月31日	所管課	市民局市民公益活動推進課

1 業務の履行に関する評価

評価項目	配点	評価	評価の理由
1 施設の運営 ☆	9	9	物価高騰や人手不足の情勢の中で、大きなトラブルなく円滑に運営出来ている。
2 施設等の維持管理 ☆			
3 事業の実施 ☆			
小計	9	9	

2 サービスの質に関する評価

評価項目		配点	評価	評価の理由
1 財務的視点				
(1) 予算の適正配分 ☆	8	7	(2)情報誌のデジタル化など事業の合理化を図った。	
(2) 予算の効果的執行				
2 サービスの質に関する評価				
(3) 利用者数(達成率)	55	43	(3)利用者数は前年比112.5%(R4:36,358→R5:40,896)、目標達成率123.9%(33,000→実績40,896) (4)施設や設備に対する利用者の満足度が高い(利用者アンケートで確認)。 (5)一般相談の件数は前年度から減っている(R4:430→R5:372)が、専門相談の件数は増加しており(R4:23→R5:35)、利用者の満足度は増加(R4:64.5%→R5:69.1%)。 (6)SNSを活用した助成金情報の提供件数が前年度より大幅に増加(R4:148→R5:690)。 (7)80%前後の満足度。「不満」を選んだ方は0。 (8)達成率が概ね100%を超えている。 (9)(11)参加者の満足度が高い(参加者アンケート等で確認)。 (12)(13)利用者アンケートの満足度が高い。	
(4) 施設・設備利用(達成率、ニーズに沿った提供)				
(5) 相談(相談件数、適切な対応)				
(6) 情報収集・提供				
(7) 接遇(窓口等での対応は適切か、心地よい対応ができているか)				
(8) 市企画事業の参加者数(達成率)				
(9) 市企画事業の参加者満足度				
(10) 自主事業の参加者数(達成率)				
(11) 自主事業の参加者満足度				
(12) 利用者満足度(利用者アンケート結果)				
(13) 利用者満足度(意見・苦情等への対応)				
3 学習と成長の視点				
(14) 専門性の発揮(独自性、企画力、創造性、イノベーション)※	40	30	(14)講座や相談において、事業者のデザインスキルやコーディネート力を活用し、新たな取り組みを行っている。 (16)ハジメのイッポ参加者が前年度より増加(R4:140→R5:186) (17)学生ボランティアミーティング実行委員会やSDGs勉強会において参加者のネットワークを構築した。空き家の活用の相談対応が優れていた。他地域のボランティアセンターや企業などとのネットワークを構築し、活動に生かしている。 (18)資格取得や研修の受講等、スタッフの育成による専門性の向上に努めている。 (19)あすみんオーダー講座・出張相談において相手のニーズに合わせた講座を実施。	
(15) NPO支援への新たな付加価値の創出※				
(16) 市民参画の仕組み(他のセクターとの共働を進める取り組み)				
(17) 事業を通じたネットワークの構築				
(18) スタッフの育成				
(19) 自主事業の展開(自主事業の実施とその効果)				
4 業務プロセスの視点				
(20) 人員確保と配置 ☆	25	23	(20)新しいスタッフが入ったが、質を落とさず運営出来ている。 (23)SNS、プレスリリースを効果的に活用してプロモーションを行い、利用者拡大につながっている。 (24)㈱ミカサの専門的知見を導入している。	
(21) 緊急体制(マニュアル策定等の体制、研修) ☆				
(22) 情報セキュリティ対応(個人情報やHP等の管理) ☆				
(23) プロモーション(センターの広報、利用者拡大の取組)				
(24) 事業実施のプロセス(民間の視点の活用)				
(25) 市との連絡・相談・協議 ☆				
(26) 記録(日常業務と運営についての記録) ☆				
小計		128	103	

3 経済性・効率性に関する評価

評価項目	配点	評価	評価の理由
1 収支の実績 ☆	8	7	物価高騰の中で効率的なサーキュレーターの活用、外部委託を内製化するなど経費の縮減を図っている。
2 経費の縮減			
小計	8	7	

○評価点数

☆・・・3:水準を満たしている、2:水準を満たしていない面がある、1:水準を満たしていない

☆以外・5:特に優れた成果が挙げられている、4:優れた成果が挙げられている、3:標準的な成果が挙げられている、2:成果が挙げっていない面がある、1:成果が挙げっていない

※(14)・(15)・・・評価点×2

4 加点事項

評価項目	配点	評価	評価の理由
1 管理運営にあたり工夫し成果をあげた取組等	5	4	評価指標を「満足度」から「意識変容」「行動変容」へ見直すなど工夫した。 登録更新時期に合わせて利用方法を積極的に周知し、登録更新率の向上を図った。
小計(評価点×2)	10	8	

○評価点数(特に加点すべき事項がある場合に1～5点×2を加点する。特にない場合は0点とする。)

0: 特になし, 1: 工夫はしているが成果が挙がっていない, 2: やや成果が挙がっている, 3: 成果が挙がっている,

4: 優れた成果が挙がっている, 5: 特に優れた成果が挙がっている

5 減点事項

評価項目	配点	評価	評価の理由
1 改善指導が是正されていない事項や指定管理者の責めに帰すべき事故等	-5	0	特になし
小計(評価点×2)	-10	0	

○評価点数(特に減点すべき事項がある場合に1～5点×2を減点する。特にない場合は0点とする。)

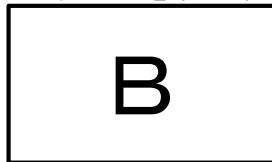
0: 特になし, -3: 改善の努力が必要な事項がある, -5: 早急に改善すべき事項がある

6 評価点数合計

評価項目	配点	評価
1 業務の履行に関する評価	9	9
2 サービスの質に関する評価	128	103
3 経済性・効率性に関する評価	8	7
4 加点事項	10	8
5 減点事項	0	0
合計	155	127

7 総合評価

上記1～6を踏まえ、下記の通り評価を行う。



【参考】総合評価判定基準

A	141点～155点	特に優れている
B	113点～140点	優れている
C	80点～112点(基準点99点)	標準である
D	43点～79点	やや劣っている
E	42点以下	劣っている